

3月

キッズひろば

寒さの中にも少しずつ暖かさが感じられるようになりました。三月も引き続き大島子育て支援センターにお越しくださいね。

園児交流 **3月7日(月)** 場所:大島保育所

★英語であそぼう★ 時間 10:30~11:30
英語絵本から飛び出したお話で、みんなで体感してもらう楽しい時間。主人公になりきってあそぼう♥

きつず広場 **3月11日(金)** 場所:し〜まいる

★絵本よみきかせ★ 時間 10:30~11:30
絵本よみきかせはもちろん、絵本の選び方、絵本を読んであげることの大切さをお話していただきます。

講師：小浜児童文芸会風夢 津田さとみ氏

地域支援活動 **3月18日(金)** 場所し〜まいる

★正しいラジオ体操産後バージョン★

時間 10:30~11:30

3分少しの時間で約350種類以上の筋肉をまんべんなく動かして計算し尽された全身運動。緩んでいる筋肉を動かしてきれいな体になりませんか。

持ち物：水分・動きやすい服装・子供用のおもちゃ

講師：小豆澤かおり氏

子育て広場 **3月23日(水)** 場所し〜まいる

★おしゃべりティータイム★

時間 10:30~11:30

知っているあの子はいるか？初めての参加でドキドキちゃうキミも来てね。目玉はピンゴ大会！ 素敵な景品を当ててね。

おままごと遊びは大切!!

ごっこ遊びは、想像力だけではなく、体の感覚や運動能力、人に対する意識、社会性といった、身体的・精神的な発達過程を反映して変化していきます。つまり、年齢を重ねるにしたがってごっこ遊びの内容が変化し、それによって身体的・精神的な発達度合いがわかるようになります。

●1歳半過ぎは「ふり」を始める

1歳半を過ぎたあたりから、何かをする「ふり」を始めます。たとえば、実際に目の前にモノがなくても「ジュースを注ぐふり」をしたり、「おだんごを食べるふり」をしたり、想像力を使った遊びができるようになります。

●2歳前後は「見立て遊び」をする

別のものを違うものに見立てる「見立て遊び」が増えます。たとえば、ロープを使った電車ごっこ、段ボールで自動車や飛行機ごっこ、お友達やお人形を相手におままごとなど、より想像力を使った遊びができるようになります。親や家族以外にも関係性を築いていけるようになり、社会性が芽生える時期でもあります。

●3歳以降で「ごっこ遊び」全盛

3歳から就学前までがごっこ遊びが全盛になる時期です。この頃からは、何かの役割を演じて遊ぶことに夢中になります。具体的には、憧れのテレビヒーローや悪役など、現実ではありえない願望を叶えるためのごっこ遊びをするようになります。これは、小さな集団の中で遊ぶようになり、友達同士で同じようなイメージを持てるようになったことを意味します。役割を演じるごっこ遊びの中で、子供は社会性の基礎を築くと共に、想像力を育てていきます。



先月の様子から

- きつず広場…園庭を開放します。親子交流の場になります (月～金 9:00～15:00)
- 子育て広場…親子遊び・育児相談・講演会

- 地域支援活動…場所し〜まいる(はまかぜ交流センター)
- 園児交流…園児とのふれあい
- 育児相談…面接相談・訪問相談(月～金 9:00～15:00)
電話相談(月～金 9:00～16:00)